

みぶりんだより

2018年6月号 Vol.46

壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間

火～金 10時～18時

土・日・祝 10時～17時

(火～金は予約をして頂ければ21時まで利用可能です)

■休館日

月曜日・年末・年始

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内) HP URL

電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

Mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town-mibu.com/miburin/>

★メールアドレスを教えてください、毎月

みぶりんだより(カラー版PDF)をメールでお送りします。



お知らせ

第9回みぶりん活動発表会 開催 発表団体(個人)を募集します!

登録団体・個人の方の連携をより一層深め、協働のまちづくりを推進するため、下記の通り「第9回みぶりん活動発表会」を開催いたします。日頃の活動内容等を発表していただける団体(個人)の方を募集しますので、希望される方はご連絡をお願いいたします。

◆日 時 H30.9/30 日曜日 10:00～12:00

◆会 場 壬生町保健福祉センター会議室

◆発表形式 原則として、パワーポイントをプロジェクターで映写

◆発表時間 一団体：約15分～20分 (3～4団体の発表を考えています。)

※パワーポイントの作成については、必要でしたら、みぶりんでお手伝いいたします。

発表を希望される方は、ぜひ、みぶりんまでご連絡ください。

平成30年度 生涯学習セミナー
“壬生町でアンチエイジング”-学ぶ、食べる、歩く-
(第二回)

♪♪フォークソングに親しむ♪♪

スーさんと一緒に歌おう

◆日時 7/7(土)

午後1:30～3:30

◆会場 生涯学習館講堂

◆参加費

100円(お茶とお菓子代)

◆プログラム

懐かしいフォークソングの数々を、スーさんの弾き語りで楽しみ、後半は会場の皆さんと一緒に歌いましょう!

◆主 催 壬生町セミナースタッフ「みち」
壬生町教育委員会 委託事業

◆お問合せ 木村 ☎0282-86-2083

福田 ☎0282-86-0153



あなたの特技で ボランティア活動をしてみませんか

みぶりんでは、お達者サロン・施設・育成会・又は小学校等、様々な機会に、ボランティアで講師をしてくださる方を募集しております。団体でも大歓迎です。

折紙・絵手紙・書道・マジック・演奏・健康体操・その他、自分の得意分野で、皆さんに喜んでもらえる活動をしてみませんか。



**ボランティアで皆様に喜んでもらいたいという方!
みぶりんまでお問い合わせ下さい。**

- 目次
- ②「大名鳥居家のお茶再発見」開催
 - ③民話の世界へようこそ(壬生民話ふくべの会)
施設でお誕生会(ギターアンサンブルコパン)
日用品を利用した「防災用品」作り(城内自主防災会)
 - ④施設にて書道クラブ(塚田善和様)
至宝夢サロン開催

ボランティアの募集、イベント・講座のお知らせ、自団体の活動紹介、報告など「みぶりんだより」に記事を掲載希望の方は、ぜひお寄せ下さい。

みぶりん
イベント

大名鳥居家のお茶再発見

あかみどう
赤御堂のお茶を
摘んで飲もう(煎茶)

①5/12 川俣邸茶畑にて



風薫る5月12日に壬生町上稲葉赤御堂地内でイベントが開催されました。

明治3年に壬生藩最後の藩主、鳥居忠^{ただとみ}は上稲葉の赤御堂の隠居所に住むことになり、その後、お茶の栽培に力を入れ製茶工場を設立しました。また、明治11年には当時、県内では他に先駆けて高等教育の場として鳥居学校を設立いたしました。

このように、壬生の産業の中心地のひとつとして、また教育の場として栄えた赤御堂を再発見し、今も現地に残されたお茶の木を今後地域の活性化に活用できないかと提案を受け、みぶりんが中心となって開催いたしました。

当日は、地区内の川俣邸茶畑において、「栃木県茶手揉み保存会」の内山功会長からお茶の摘み方を指導して頂き、約50名の参加者が約40分程度茶摘みを行い、お茶の葉、約1.5kgを摘むことが出来ました。今年は例年になく暖かい日が続き新芽が伸びていましたが、良いお茶になりますようにと願いを込め、思い思いに摘んでいました。

(取材担当 玉田)

②5/19 旧大場邸にて



歴史説明



お茶の試飲会



落雁(下)とその型

5月19日には、鳥居家16代鳥居忠明さんも参加され、12日に摘んだお茶の試飲会が、ショートステイみぶの杜内の旧大場邸で行われました。

試飲会に先立ち、壬生町歴史民俗資料館の中野正人館長が鳥居家や製茶工場「共産社」の足跡を解説し、約50名の参加者は興味深い郷土の歴史に聞き入っていました。

お茶の試飲会では、「栃木県茶手揉み保存会(内山功会長)」と「壬生町茶華道協会(柴七郎会長)」のもと美味しい煎茶がいれられ、全員で頂きました。地域の和菓子店からお茶のお菓子として、試作品の落雁^{らくがん}が配られましたが、今後、鳥居家の家紋などをかたどった落雁を作る予定とのことです。(取材担当 鈴木)

活動報告

20周年 民話の世界へようこそ 壬生民話ふくべの会

4月21日、南犬飼地区公民館講堂は、130名もの民話愛好の皆さんの熱気あふれる場となりました、日頃、お達者サロンで顔馴染みの町内の皆さん、町外各地の民話の会の皆さんに、11話の民話を楽しんでいただきました。

「どのお話にもぐいぐい引き込まれ、聞き惚れてしまいました。全体の雰囲気もとても“民話の世界”そのもの…」 「個性豊か」と嬉しい感想を、たくさんいただきました。

応援の声を糧に、民話が本来持っている力をますます多くの人たちに伝えていきたいと思います。

(壬生民話ふくべの会 代表 飯村英子様 記)



ギターアンサンブルでハッピーバースデー

ショートステイ
みぶの杜

隔月恒例のお誕生会を4月25日に開催いたしました。

今回は、ギターアンサンブル・コパン様においでいただきました。会のメインイベントは、コパン様8名によるギター演奏。「川の流れるように」「上を向いて歩こう」などのヒット曲から、「四季の歌」「月の砂漠」などの唱歌まで、バラエティーあふれる演奏に、時には聞き入り、時には演奏に合わせて歌いました。ギター演奏だけでなく、マジックもご披露いただくなど多芸なメンバーの方々に拍手喝采。利用者様皆様が楽しいひと時を過ごしました。

お祝いの際には、ギターの伴奏でハッピーバースデーを皆で歌い、誕生日を祝いました。

(ショートステイみぶの杜 俵木良修様 記)



日用品を利用した「防災用品」作り 城内自主防災会

5月13日、城内自主防災会（荒川克己会長）で、身近な日用品を利用した「防災用品」作りについての訓練が行われました。

壬生消防署職員の指導により行われましたが、壬生消防署でも初めての取組で、実際の災害時に役に立つ実用的な内容でした。

新聞紙を折るだけの「新聞スリッパ」、ポリ袋を切るだけの「ゴミ袋カップ」、キッチンペーパーを折るだけの「キッチンペーパーマスク」、リュックとゴミ袋で作れる「背負える水タンク」、などの作り方を、実演しながら指導してもらいましたが、参加者の方も簡単にできる防災用品作りに興味深そうに取り組んでいました。

(取材担当 鈴木)



施設にて書道クラブ

塚田善和様

5月15日、小規模特別養護老人ホーム「みぶ例幣使」で、塚田善和様を講師として、書道クラブが開催されました。

この日は「挨拶は人を尊ぶ第一歩」という文字を書きましたが、先生の指導のもと熱心に何枚も書く方、昔の話をしながら書く方など、多くの方々が書道を楽しみました。この書道クラブは、今後月一回のペースで行われる予定です。（取材担当 鈴木）



至宝夢サロン開催

5月11日、至宝夢サロン（堀謙司代表）で、玉田英二センター長のギターとハーモニカの伴奏のもと、みんなで歌を歌いました。「北国の春」「青い山脈」「富士山」「みかんの花咲く丘」などの歌をみんなで大声で歌い、気持ち良さそうでした。

至宝夢サロンでは、月に一回色々な催しが行われています。（取材担当 鈴木）



新規登録団体・個人 (4/21～5/20)

みぶりんでは、団体・個人の登録を随時受け付けています。

登録No.	名 称	活 動 内 容
団体254	歌のつどい「たんぼぼ」	アコーディオン伴奏で懐かしい歌を歌います。
団体255	壬生町交通安全母の会	地域安全のため親しみやすい参加しやすい会を目指し、子どもの安全を中心に活動。

☆みぶりんだよりは下記のところに置いています☆

みぶりん・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校

【編集後記】 ■スクールガードをこの4月からはじめました。1年生の子どもたちも、だいぶ学校生活に慣れてきたようです。毎日笑顔で通って頂きたいと願っています。（玉田） ■先日、前日光の井戸湿原に生まれて初めて行ってきました。こんなに綺麗な場所があるのか、というくらい綺麗なツツジでいっぱいでした。（鈴木） ■先日姪っ子が産まれました。出産当日に抱っこした赤ちゃんは小さくかわいくとても癒されました。これからの成長が楽しみです。（小田垣） ■最近犬の散歩のルートを変えました。知らない道に戸惑いながらも好奇心いっぱいの犬に振り回されています。（坂本）